

令和 6 年度  
移動図書館車購入車両仕様書

箕輪町図書館

## 第1章 総 則

### 1 目 的

本仕様書は、箕輪町（以下「発注者」という。）が令和6年度に購入する図書館奉仕に供するための移動図書館車（以下「新車両」という。）の仕様について必要な事項を定めるものである。

### 2 概 要

新車両は、移動図書館事業の目的を遂行するために、以下に定める性能・諸元・各部構造を満たし、操縦性能が良好であって、十分な耐久性を有するものとする。

箕輪町内の保育園児、小学生、中学生が作成したデザイン原画をもとにした新車両のデザイン及びデザインのシール施工は、箕輪町内の車体塗装業者（以下「塗装受注者」という）に別に発注するものとする。本仕様書に基づく車両製作受注者（以下、「受注者」という）は、発注者及び塗装受注者と別途協議の上、車体のベース色を決定し塗装するものとする。

新車両は、次の1台とし、詳細仕様は後述する。

この仕様に定めるもののほか、道路運送車両法及び道路運送車両保安基準、その他の関係ある法規通達等に適合し、人員並びに図書を積載した車両重量において、艤装を含め、安全かつ安静に搬送できるものであること。

- （1）新車両 定員3名、約1,000冊積載可能な移動図書館車とする。（利用者が車内に入ることを想定している）

### 3 契約と業務進行

落札決定から5日以内に仮契約書の締結を行うこと。（箕輪町議会の議決を経て本契約とする）なお、仮契約締結前に議案資料に使用する完成車体の概略図面をPDFで提出すること。

契約にあたっては、本仕様書を十分検討し、詳細については発注者と十分な協議の上、指示を受けること。

契約後、本仕様書の内容等に疑義が生じた場合は、発注者に連絡し、協議の上変更を行うこと。なお、協議においては発注者の解釈を尊重すること。また、この仕様書に記載のないものについても、当然必要なものは製作すること。

特許その他の権利上の問題が生じた場合には受注者の責任において処理し、発注者に対して報告するものとする。

### 4 受注者に関する事項

受注者は、次の業務に対応する能力及び実績を有すること。

- （1）情報の機密保護及び品質重視について徹底していること。

- (2) 製作に関しては本件と同等規模以上の移動図書館車両を1台以上製作した実績を有すること。

## 5 提出書類

- (1) 受注者は、新車両について、製作に先立ち次に掲げるものをファイル綴りとして2部提出し、承認を受けるものとする。1部は受注者に返却するので、製作過程における基礎資料とすること。

ア 製作車体艤装五面図（前、後、上、両側面）

イ 製作工程図

ウ 諸元明細表（装備品のメーカー名及び型式の一覧表、カタログ等）

エ その他発注者が指示するもの

- (2) 受注者は、完成車両納入時に次に挙げる関係図書一式を発注者へ提出するものとする。

ア 納品書

イ 艤装完成図一式

ウ 艤装完成写真

エ 改造自動車申請関係書類の写し

オ 自動車車検証の写し

カ 自動車損害賠償責任保険証明書の写し

キ 各種取扱説明書

ク その他発注者が指示するもの

## 6 検 査

- (1) 各検査を受検するものとし、仕様内容に相違がある場合又は不合格の場合は、指示事項を修正又は交換し、再検査を受けること。

- (2) 各検査には検査員が立ち会い、その結果の指示事項及び確認事項等は発注者及び受注者の双方で記録し書面で取り交わすこととする。

- (3) 検査種別は次のとおりとする。

ア 中間検査                      艤装終了後に実施

イ 完成検査                      納入時に実施

## 7 登録手続き

- (1) 新車両の製作から運行開始までの諸手続き及びこれに要する諸費用の負担は、受注者の責任において行うこと。

- (2) 登録時における重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料金は発注者が負担する。

## 8 納 車

検収は運輸支局等の新規検査に合格後、発注者が良好と認めたのち、受注者より車両等を受領して完了する。

- (1) 納入期限 令和8年2月27日に納入すること
- (2) 納入場所 長野県上伊那郡箕輪町内の車体塗装実施場所  
(塗装受注者が決定した後に場所を指定する)

## 9 アフターサービス

新車両の架装にかかる部分の保証期間は納入後1年間とする。ただし、保証期間以降であっても、設計不良、施工不良により走行中に書籍が落下するなどの不都合が生じた場合は無償で部品の取り換え、修理を行うこと。

## 10 発注担当部署

箕輪町教育委員会 文化スポーツ課 図書館係

〒399-4601 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪10298-1

電話・FAX 0265-79-6950

メールアドレス [toshokan@town.minowa.lg.jp](mailto:toshokan@town.minowa.lg.jp)

## 11 入札にあたっての付帯条件

- ・自賠責保険料・重量税及びリサイクル関係費用は発注者が負担するため、入札金額から除く。ただし、その事務手続きを含む登録手続きについては、受注者が行うものとする。
- ・自賠責保険料・重量税及びリサイクル関係費用以外に係る費用はすべて税抜きとし、入札金額に含むものとする。
- ・契約において課税対象のものは課税し、契約金額とする。

## 第2章 新車両仕様

### 1 基本事項

新車両に関する車両は、艤装開始前3ヶ月以内に製造された車体とし、この仕様書で指定した艤装品以外のものについては純正品として製造元が公認している物品が装備されているものであること。

### 2 車 両

- (1) 車体形状 トラックタイプ (2.0トン車)、全低床、2ドア、後部扉
- (2) 基本装備 パワーステアリング、パワーウィンドウ。エアコン
- (3) エンジン ディーゼルエンジン (国内におけるもっとも厳しいディーゼル

車規制条例に適合)

- |          |                    |
|----------|--------------------|
| (4) 乗車定員 | 前席3名(後席は架装により除去する) |
| (5) 駆動方式 | 4輪駆動               |
| (6) 変速装置 | オートマチックトランスミッション   |
| (7) 主要寸法 | 全長 4,990mm以内       |
|          | 全高 2,700mm程度       |
|          | 全幅 1,800mm程度       |

### 3 全 般

- (1) 軽量化及び省力化を図り、左右前後の荷重バランスを十分に考慮し、施工すること。
- (2) 書架室に暖房が届く構造にすること。
- (3) 構造材及び取付品の設置にあたっては、緩み等が起きないように、堅牢、確実に取り付けること
- (4) 車両に使用する材料及び部品は、特に指示するものを除き、JIS規格品又は同等以上の新品のものを使用すること。
- (5) ねじ類は、主要部及び緩みの発生しやすい部分には、ダブルナットや特殊ナットを使用すること。
- (6) 内装材はすべて難燃性のものを使用すること。
- (7) ゴム製品はすべて耐油性の合成ゴムを使用すること。
- (8) 木材は十分乾燥したものを使用し、形成後の変形や割れなどの生じにくいものを使用すること。
- (9) 車両及び架装全般については、耐久性、防水性及び防錆性を十分に考慮して施工すること。
- (10) 清掃、点検及び調整が容易にできる構造であること。
- (11) 後述する机やクランクハンドル等を収納するため、書架としては利用できないスペースを収納スペースにすること。
- (12) 机や書架の角などの危険が予想される場所は形状を丸くしたり、クッションを付けたたりし、安全に十分配慮すること。
- (13) 艀装に係る形状及び構造等の詳細については、別途、発注者と十分な協議をすること。

#### 4 車 体

天井	書架室通路天井に、照度基準 500 ルクスを保つことができるようにLED灯（埋め込み式）、を設置する。
床	防水、防塵、防錆を考慮した施工を行う。
折扉・乗降口	書架室受付席設置場所の反対側に、利用者乗降用の手動折扉を設置する。2枚折式で車体前方に向かって開くものとする。扉にはUVカット仕様の強化ガラスの固定窓を設置する。 扉内側には、乗降用手すり（一般用・幼児用、計2本）を取り付ける。ステップには滑り止めを施す。幼児や高齢者が乗降可能なものとする。
後部扉	観音開き式扉とし、左右に強化ガラスの固定窓を設置する。扉は、最大開口時と、90度開口時に自動で固定する構造とする。 扉内側には、乗降用の手すりを左右に各1本取り付ける。後部扉の周囲に雨どいを取り付け、車内に雨が入らないよう工夫する。

#### 5 車体外部取付品

後部出入口ステップ	後部扉の床下に格納できる引き出し式のステップを設置する。
サイドオーニング	車体左側にサイドオーニングを設置する。
コーナープロテクター	危険防止のため、扉の角に取り付ける。（必要箇所）
バックミラー	標準車どおりとする。
サイドミラー	標準車どおりとする。左側にはアンダーミラーも装着する。
巡回掲示板	「つぎの巡回日は 月 日です」の文字と、月・日の数字の差し込み板を左側面の折扉全部に記載・取り付ける。
バックモニター	バックギア連動のバックモニターを装備する。
スタッドレスタイヤ	ホイール付き（6本）、1組

6 室内取付品 製作図面は承認図面とする。寸法、資材等については別途指示する

座 席	運転席、助手席、補助席（助手席右側）とする。
中仕切りメッシュパネル・カーテン	書架室と運転室の境界に、メッシュパネルとカーテンを取り付け、書架室の園児児童が運転席に入らないように仕切る。
書架・収納スペース	<p>左右側面に内架式書架を設置する。全幅をできるだけ広く書架として活用する。図書の落下を防止するため、棚には傾斜をつける。奥行きは320mm程度とする。最上段の棚には着脱式落下防止用ゴム製ベルトを設置する構造にする。</p> <p>棚の最下段の一部に引き出し式の収納スペースを設置する。書架として利用しない箇所に机（「9 付属品」を参照）やサイドオーニング用のおもり、クランクハンドル等を収納するロック機能付きの収納スペースを設置する。</p> <p>書架は木製とし、棚は固定式とする。</p> <p>左右いずれかの最上部に文庫本用書架を設置する。位置は別途協議する。</p>
受付席・折りたたみ式 受付テーブル	運転席後部に、受付席を設置する。受付テーブルは800mm×400mm程度の折りたたみ式とし、収納場所を確保する。
有孔ボード	<p>内架式書架の側面に、取り外し可能な有孔ボードを設置する。</p> <p>孔の直径は7mmとし、図書の面出しに耐える施工とする。</p>
工具格納	標準工具やジャッキ等を固定する格納庫を設ける。
出入口乗降用手すり	幼児や高齢者がつかまりやすい位置に手すりを設ける。

## 7 電装品

取り付け場所は別途指示する

コンセント	2口コンセントを車内2ヶ所に取り付ける。なお、うち1ヶ所は受付席周辺に設置する。
カーナビ付モニター	C Dプレイヤー、ラジオ、カーナビ機能が付いたバックモニター画面を運転席付近に設置する。
スピーカー	C Dプレイヤーの音声を流すことができるスピーカーを車体前後に1台ずつ設置する。
バッテリー	8 0 D 2 6 L 1台
サブバッテリー	8 0 D 2 6 L 1台
インバーター	D C 2 4 V、定格出力8 0 0 W程度 1台
警告装置	運転席に、扉、ステップの閉め忘れなどを赤色灯及びブザーで警告する装置を設置する。エンジンスイッチを入れたときに作動する。
ドライブレコーダー	一式
バックブザー	音声式のものとする。
室内灯	L E D灯を書架室通路天井部（埋め込み式）に取り付け、スイッチは受付席周辺に設置する。
充電器	全自動式 1台

## 8 塗装

塗装塗り分けは承認事項とする。

室 内	防錆処理後、標準車色塗装に仕上げる。
外 部	防錆処理後、指定色にて塗り分け塗装を行う。指定色は、発注者、受注者、塗装受注者で別途協議する。
文 字	文字は指定の色・字体で指定場所に記入する。
イラスト	車体外部に施すイラストのシール施工は、塗装受注者が施工する。



9 付属品

製作図面は承認図面とする。寸法、資材等については別途指示する。

巡回表示文字盤	月・日の文字盤一式	1 式
標準工具	格納庫内	1 式
机	折り畳み可能な机（1010 mm×460 mm） 角は形状を丸くしたり、クッションを付けたりし、安全に十分配慮すること。	1 脚
サーキュレーター	書架室と運転室の境界に設置するメッシュパネル上部に設置するサーキュレーター	1 台
時計	書架室からも見やすい位置に設置する。	1 台
保安用品	三角標識、発煙筒、消火器	1 式